

●特別展「北菓楼 30 周年記念 貝殻旅行 三岸好太郎・節子展」に寄せて、
北菓楼の代表取締役社長 堀 安規良様にメッセージをいただきました。



この度は「貝殻旅行 三岸好太郎・節子展」の開催、誠におめでとうございます。偉大なお二人による珠玉の作品群をまとめて鑑賞できますこの稀有な機会は、二人の出会いから100年というタイミングだからこそ実現したものと存じます。私自身もオープンを心待ちにしております。

さて、北菓楼はおかげさまで今年30周年を迎えることができました。この感謝の想いをどのように表せば良いのか思案しておりましたところ、北菓楼がご縁のある三岸ご夫妻の展覧会の企画を知り、協賛という形で関わらせていただくこととなりました。

2016年、弊社は「北菓楼札幌本館」(札幌市中央区北1西5)を開店致しました。この店舗は1926年に建てられた歴史的建造物を安藤忠雄氏のデザインでリノベーションしたものです。建物の歴史を辿りますと、かつて北海道立三岸好太郎美術館であったことや美術館設立には三岸節子氏が大きな役割を果たしたことを知り、店舗にはぜひとも三岸好太郎氏の絵を飾れないだろうかと考えておりました折、北海道教育委員会様よりお声掛けを賜り、店舗1階に三岸好太郎氏の作品を飾らせていただく「ミギシ・サテライト」の設置が実現致しました。以来、北菓楼札幌本館には常時、三岸好太郎氏の作品が飾られ、お客様の目を楽しませていただいております。

2018年には北海道立三岸好太郎美術館様からも近く、北海道立近代美術館様のすぐ向かいにKITAKARO L(札幌市中央区北1西17)を開店することもでき、ご縁が更に深まったようにも感じております。北海道教育委員会様には今後も更に連携をご継続いただけますようお願い申し上げます。

このまたとない展覧会をぜひ多くの皆様にご覧いただき、強く激しく生きたお二人の作品から、何かを感じていただければと存じます。

2021年5月

株式会社 北菓楼 代表取締役社長 堀 安規良